

平成 28 年 10 月 13 日

建専連 会員団体 御中

(一社) 建設産業専門団体連合会
会長 才賀 清二郎
(公印省略)

平成 28 年度 「標準見積書活用状況」に関する
アンケート調査について (ご依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当連合会の活動につきまして御理解、御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、建設業における社会保険加入除対策については、国土交通省及び地方整備局等において協議会を設置し、貴団体でもご対応されているところです。

当連合会では、「特別委員会」(社会保険加入対策具体化検討委員会)を設置し、平成 26 年度から実施しております「標準見積書の活用状況」に関する項目の調査を今年度も実施することといたしました。

つきましては、本調査の調査票及び記入要領をお送りいたしますので、貴団体に所属の会員企業様に配付のうえ、下記期間中に御回答頂きますようお願い申し上げます。

本調査票の回答方法につきましては、調査の効率化・迅速化に資するため、主としてホームページ経由での回答を図りたいと考えておりますが、紙媒体等での御回答にも対応いたします。

調査結果は、回答企業が特定されるような形で公表されることはございませんので、実態等を率直にご記入下さいませよう、お願い申し上げます。

ご多忙の中、誠に恐れ入りますが、本調査にご協力を賜りますよう、よろしくご願いい申し上げます。

敬具

記

1. 調査方法：貴団体所属の会員企業様に別添の「調査票」及び「記入要領」を配付
2. 回答方法：以下いずれかの方法でご回答下さい (詳細は別添「記入要領」をご覧ください)
 - (1) 専用ホームページからの入力・送信
 - (2) 調査票を印刷して記入(貴団体様を通して返送)
3. 回答期限：平成 28 年 11 月 30 日 (水)
4. ご記入の基準日は「平成 28 年 10 月 1 日現在」でお願いいたします。

【お問い合わせ】(一社) 建設産業専門団体連合会 事務局

電話：03-5425-6805

【法定福利費が内訳明示された見積書(標準見積書)の活用状況アンケート調査の記入要領】

本調査の目的は、会員企業様の標準見積書の活用状況について調査するものです。会員企業様の標準見積書の活用状況についてご記入して下さい。

(1) 専用ホームページから回答する方法

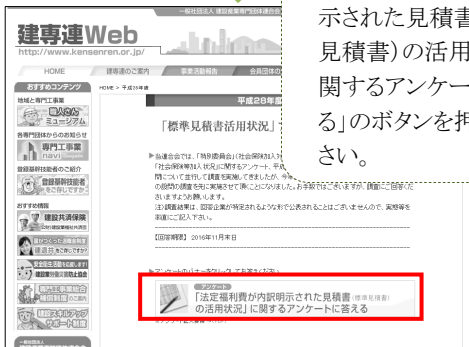
●1. ウェブページ上に設置した調査票へのアクセスをお願いします。

- ・ウェブページのURL <http://www.kensenren.or.jp/research/>
※ブラウザのアドレスバーに上記URLを入力しページを表示させてください。
- ・「法定福利費が内訳明示された見積書(標準見積書)の活用状況」に関するアンケートに答える」のボタンをクリックしてください。

●2. 表示される画面の手順に従い、入力を行ってください。

<http://www.kensenren.or.jp/research/>

①アンケート案内ページ



●「法定福利費が内訳明示された見積書(標準見積書)の活用状況」に関するアンケートに答える」のボタンを押して下さい。

②はじめにお読み下さい



●「次へ」を押して下さい。

③会員企業の情報

●ご記入者である会員企業様の情報をご記入下さい。
●「次へ」を押して下さい。

④会員企業の活用状況

設問にご回答下さい

【問1】貴社が一次下請として請け負った、直近の3つの工事において下さい。選択肢がある設問には該当番号に回答印を、記入欄がある設問には、本工事1)に回答して下さい。

	工事1*	工事2	工事3
【1-1】工事の元請企業名 <small>(※業種別区分は必ず記載し、明細書でなく正式名称を記入して下さい)</small>			
【1-2】元請企業の種別(四桁のコード)	○1 大手5社 ○2 大手 ○3 中堅 ○4 地場	○1 大手5社 ○2 大手 ○3 中堅 ○4 地場	○1 大手5社 ○2 大手 ○3 中堅 ○4 地場
【1-3】工事は公共工事か、民間工事が中心かどうか	○1 公共工事 ○2 民間工事	○1 公共工事 ○2 民間工事	○1 公共工事 ○2 民間工事
【1-4】元請企業への「法定福利費が明示された見積書」の提出状況(回答は必ず)	○1 提出した→【1-6】へ ○2 提出していない	○1 提出した→【1-6】へ ○2 提出していない	○1 提出した→【1-6】へ ○2 提出していない
【1-5】【1-4】にて「2.提出していない」理由(理由は必ず5桁の05とつ)	○1 元請が受け取ってくれない、理解してくれない ○2 法定福利費の算出方法など、作成方法がわからない ○3 他社との価格競争に不安がある ○4 制度が定着していないので、提出できない ○5 その他 (具体的な理由を記入)	○1 元請が受け取ってくれない、理解してくれない ○2 法定福利費の算出方法など、作成方法がわからない ○3 他社との価格競争に不安がある ○4 制度が定着していないので、提出できない ○5 その他 (具体的な理由を記入)	○1 元請が受け取ってくれない、理解してくれない ○2 法定福利費の算出方法など、作成方法がわからない ○3 他社との価格競争に不安がある ○4 制度が定着していないので、提出できない ○5 その他 (具体的な理由を記入)
【1-6】見積書の書式(回答は必ず)	○1 自社の見積書 ○2 元請の指定見積書	○1 自社の見積書 ○2 元請の指定見積書	○1 自社の見積書 ○2 元請の指定見積書
【1-7】見積書は、業界団体の「標準見積書」に準拠しているか(回答は必ず)	○1 標準見積書に準拠 ○2 準拠していない ○3 不明	○1 標準見積書に準拠 ○2 準拠していない ○3 不明	○1 標準見積書に準拠 ○2 準拠していない ○3 不明
【1-8】見積りに関する法定福利費(社会保険費・労務費)を明記して、契約書や注文書等に明記しているか(回答は必ず)	○1 明記された ○2 明記されていない	○1 明記されていた ○2 明記されていない	○1 明記されていた ○2 明記されていない
【1-9】見積もった法定福利費の総額に対する元請の支払割合(回答は必ず)	○1 見積もった金額が全額支払われた ○2 減額して支払われた → %減額された ○3 全く支払われなかった	○1 見積もった金額が全額支払われた ○2 減額して支払われた → %減額された ○3 全く支払われなかった	○1 見積もった金額が全額支払われた ○2 減額して支払われた → %減額された ○3 全く支払われなかった

【問2】「標準見積書」を活用する際に課題となっている点など、ご意見、ご要望についてご記入ください。

前へ 次へ

●ご記入者である会員企業様における、標準見積書の活用状況をご記入して下さい。
●「次へ」を押して下さい。

⑤確認ページ

「法定福利費が内訳明示された見積書」活用状況に関するアンケート調査
一般社団法人 建設産業専門団体連合会

以下の画面内容をご確認の上、修正がある場合はこの内容で送信する場合は、画面下の「送信」をクリックしてください。

○全項目結果は「企業名」が別紙等に公表されません。
※回答の記入は半角でお進みます
※回答欄(255文字)で移動することができます

F 1. 業社名 (無記入でも可)
F 2. 所属団体名 (一つ選択)
F 3. 所在地 (一つ選択)
F 4. 記入者の氏名 (無記入でも可)
F 5. 記入者のE-mail
※アンケートご回答後、こちらのアドレスに返信メールが送られます。

回答を修正する

設問にご回答下さい

【問1】貴社が一次下請として請け負った、直近の3つの工事において、提出した見積書や元請企業の対応等について教えてください。選択肢がある設問には該当番号に回答印を、記入欄がある設問には、具体的な内容をご記入下さい。
※【問1】は必須です。

	工事1	工事2	工事3
【1-1】 工事の元請企業名 ※画面の画面内容に表示されません ※回答欄ではなく正誤名を記入して下さい			
【1-2】 元請企業の種別(回答はひとつ) 1 大手5社 2 準大手 3 中堅 4 地場	<input checked="" type="checkbox"/> 1 大手5社 <input type="checkbox"/> 2 準大手 <input type="checkbox"/> 3 中堅 <input type="checkbox"/> 4 地場	<input type="checkbox"/> 1 大手5社 <input checked="" type="checkbox"/> 2 準大手 <input type="checkbox"/> 3 中堅 <input type="checkbox"/> 4 地場	<input type="checkbox"/> 1 大手5社 <input type="checkbox"/> 2 準大手 <input type="checkbox"/> 3 中堅 <input type="checkbox"/> 4 地場
【1-3】 工事は公社工事が、民間工事が(回答はひとつ) 1 公社工事 2 民間工事	<input checked="" type="checkbox"/> 1 公社工事 <input type="checkbox"/> 2 民間工事	<input type="checkbox"/> 1 公社工事 <input checked="" type="checkbox"/> 2 民間工事	<input type="checkbox"/> 1 公社工事 <input type="checkbox"/> 2 民間工事
【1-4】 元請企業への「法定福利費が明示された見積書」の提出状況(回答はひとつ) 1 提出した 2 提出していない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 提出した <input type="checkbox"/> 2 提出していない	<input type="checkbox"/> 1 提出した <input checked="" type="checkbox"/> 2 提出していない	<input type="checkbox"/> 1 提出した <input type="checkbox"/> 2 提出していない

- これまで入力した内容が一覧されます。もし修正したいデータがあった場合、「回答を修正する」をクリックし修正して下さい。
- 間違いなければ、最下段の「送信する」ボタンを押して下さい。データが送信されます。

⑥最終ページ

「法定福利費が内訳明示された見積書」活用状況に関するアンケート調査
一般社団法人 建設産業専門団体連合会

設問は以上です。ご回答ありがとうございました。

ブラウザを閉じて終了してください。

- 「設問は以上です。ご回答ありがとうございました。」という表示が出たらアンケートは終了です。

- 無事アンケートが送信された旨のメールが③で入力された E-mail アドレス宛に届きます。

※回答にあたっては画面上の指示に従い、必ず最後の「設問は以上です。ご回答ありがとうございました。」画面までお進み下さい。入力画面の途中で画面を閉じるなどしますと回答は送信されません。

(2) 調査票(紙)を使って回答する方法 (ホームページからの入力ができない会員企業様の場合)

1. ホームページ経由での回答が困難な企業様については、添付ファイルに含まれる「調査票」を印刷してご使用下さい。
2. 記入が終わった「調査票」は、本調査の依頼を受けた各団体様へご提出して下さい。

〈会員団体様へ〉

- ・上記で回収した「調査票」は、下記送付先へ郵便・宅配便等で送付して下さい。
- ・集計に係る時間短縮を図るため、回答期限前であっても、ある程度回収票が集まりましたら、下記送付先へご送付頂ければ幸いです。なお、発送に伴う費用につきましては貴団体でご負担下さいますようお願いいたします。
- ・送付先(本調査に係る委託業者): 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-8 神田駿河台ビル 4 階
(株)日本アプライドリサーチ研究所 「建設業の標準見積書活用状況アンケート」係 行

お問い合わせ

一般社団法人 建設産業専門団体連合会(建専連)事務局

E-mail: info@kensenren.or.jp / 電話: 03-5425-6805

平成 28 年度「法定福利費が内訳明示された見積書」の活用状況に関するアンケート調査

(一社) 建設産業専門団体連合会

▶法定福利費が内訳明示された見積書(標準見積書)の活用状況についておたずねします。調査結果は、回答企業が特定されるような形で公表されることはございませんので、実態等を率直にお答えください。

問 1 貴社の所属している建設業団体名と所在地を記入して下さい

団体名 () 所在地(都道府県名) ()

問 2 貴社が一次下請として請け負った、直近の3つの工事において、提出した見積書や元請企業の対応等について教えてください。選択肢がある設問には該当番号に○印を、記入欄がある設問には、具体的な内容をご記入下さい。

	工事 1	工事 2	工事 3
【2-1】 工事の元請企業名 ※略称等ではなく正式な社名を記入して下さい	()	()	()
【2-2】 元請企業の種類 (○はひとつ)	1 大手5社 2 準大手 3 中堅 4 地場	1 大手5社 2 準大手 3 中堅 4 地場	1 大手5社 2 準大手 3 中堅 4 地場
【2-3】 工事は公共工事か、民間工事か(○はひとつ)	1 公共工事 2 民間工事	1 公共工事 2 民間工事	1 公共工事 2 民間工事
【2-4】 元請企業への「法定福利費が明示された見積書」の提出状況(○はひとつ)	1 提出した――→【2-6】へ 2 提出していない	1 提出した――→【2-6】へ 2 提出していない	1 提出した――→【2-6】へ 2 提出していない
【2-5】 【2-4】にて「2.提出していない」理由 (○は最も主要なものひとつ)	1 元請が受け取ってくれない、理解してくれない 2 法定福利費の算出方法など、作成方法がわからない 3 他社との価格競争に不安がある 4 制度が定着していないので、提出できない 5 その他(具体的な理由を記入) ()	1 元請が受け取ってくれない、理解してくれない 2 法定福利費の算出方法など、作成方法がわからない 3 他社との価格競争に不安がある 4 制度が定着していないので、提出できない 5 その他(具体的な理由を記入) ()	1 元請が受け取ってくれない、理解してくれない 2 法定福利費の算出方法など、作成方法がわからない 3 他社との価格競争に不安がある 4 制度が定着していないので、提出できない 5 その他(具体的な理由を記入) ()
【2-6】 見積書の書式 (○はひとつ)	1 自社の見積書 2 元請の指定見積書	1 自社の見積書 2 元請の指定見積書	1 自社の見積書 2 元請の指定見積書
【2-7】 見積書は、業界団体の「標準見積書」に準拠しているか (○はひとつ)	1 標準見積書に準拠 2 準拠していない 3 不明	1 標準見積書に準拠 2 準拠していない 3 不明	1 標準見積書に準拠 2 準拠していない 3 不明
【2-8】 元請は職人の法定福利費(社会保険事業主負担分)を認めて、契約書や注文書等に明記してくれたか(○はひとつ)	1 明記されていた 2 明記されていない	1 明記されていた 2 明記されていない	1 明記されていた 2 明記されていない
【2-9】 見積った法定福利費の総額に対する元請の支払状況 (○はひとつ)	1 見積もった金額が全額支払われた 2 減額して支払われた →()%減額された 3 全く支払われなかった	1 見積もった金額が全額支払われた 2 減額して支払われた →()%減額された 3 全く支払われなかった	1 見積もった金額が全額支払われた 2 減額して支払われた →()%減額された 3 全く支払われなかった

問 3 「標準見積書」を活用する際に課題となっている点など、ご意見・ご要望についてご記入ください。

()

設問は以上です。ご回答ありがとうございました。